

【有料会告】

九州工業大学 大学院 工学研究院 宇宙システム工学研究系 機械宇宙システム工学部門 教育職員（教授または准教授） 公募

本学は、平成 30 年度の学部改組において宇宙システム工学科を設置し、引き続き平成 31 年度に大学院の改組において工学専攻に機械および電気宇宙システム工学コースを設置の予定です。これまでに特色ある宇宙工学の教育研究として、超小型衛星と並んで再使用型宇宙輸送システムの先駆的な研究開発を産官学連携で進めており、当該分野の研究能力の他に豊富な経験をもって人的にも資金的にも航空宇宙産業界と強い繋がりを期待でき、また教育熱心で優れた教授あるいは准教授を公募致します。

1. 募集人員 : 教授または准教授 1 名
2. 所属組織 : 九州工業大学 工学研究院 機械知能工学研究系 宇宙工学部門
(改組後) 宇宙システム工学研究系 機械宇宙システム工学部門
3. 専門分野 : 宇宙輸送システムおよび高速空気力学
4. 担当科目 : ロケット工学, 高速空気力学の講義および学生実験
5. 主たる業務 :
 - (1) 宇宙輸送システムおよび高速空気力学に関連した先端的研究を行う
 - (2) 学部の宇宙システム工学科, 工学専攻の機械および電気宇宙システム工学コースにおいて, 専門分野および関連科目の講義を担当する
 - (3) 工学専攻における宇宙工学国際コースでの講義は, 英語でおこなう
 - (4) 学部学生の卒業研究の指導ならびに博士前期および後期課程学生の研究指導あるいは補助を行う
 - (5) 国や自治体, 企業等との委託や共同研究を行うとともに, 産官学連携による再使用型宇宙輸送システムの研究開発プロジェクトを推進する
 - (6) 大学の管理運営等の業務を応分に負担する
6. 任期 :
 - ・教授の場合 : 無し
 - ・准教授の場合 : 有り (採用日から 5 年間),
テニユアトラック制度により, テニユア審査 (3 年目の中間審査及び 5 年目の最終審査) を実施し, 任期の定めのない教育職員への転換可否を判断します
7. 着任時期 : 2018 年 (平成 30 年) 12 月 1 日以降, 年度内のできるだけ早い時期
8. 給与 : 年俸制【国立大学法人九州工業大学における年俸制適用教育職員の給与に関する規程 (平成 26 年九工大規程第 4 3 号)】に従います
9. 雇用中の制度 : 教員研究費に加えて, 初年度には教育研究支援制度により, 全学で統一した教育研究活動支援資金を受給できます
10. 応募条件 :
 - ・採用時点で博士の学位を有する方
 - ・当該分野の教育および先端的研究を担える能力と熱意を有する方
 - ・学内の業務や運営等に対して積極的に取り組むことができる方
 - ・外国人の場合には, 学内の業務の遂行が可能な日本語能力を有する方
11. 応募書類 :
 - (1) 履歴書
 - ・個人調査 (氏名, 写真添付, 生年月日, 性別)
 - ・本人連絡先 (住所, 電話番号, Fax 番号, e-mail アドレス)
 - ・学歴 (高校卒業以降) および職歴 (教育実績を含む)
 - (2) 業績リスト
 - ・学位論文
 - ・研究論文 (学術雑誌掲載論文 [審査付学術論文], 国際会議講演論文集等)
* Web of Science を利用可能な応募者は, 論文毎に被引用数 (citation) を記載のこと
 - ・研究報告書, 学術図書および特許
 - ・学会等の受賞歴
 - ・著書, 特別講演, 招待講演, 学会活動, 国際活動, 社会活動等
 - (3) 競争的研究資金および外部資金の獲得実績
 - ・年度, 研究テーマ, 資金名称, 代表者あるいは分担者の別, 金額
 - (4) 主要な査読付学術論文の別刷 (2, 3 編程度) の別刷またはそのコピー
 - (5) これまでの研究経過 (A4 用紙 1 枚)
 - (6) 着任後の教育と研究に対する抱負 (A4 用紙 1 枚)
 - (7) 推薦書あるいは応募者に関する意見を聞くことのできる研究者 3 名以内の氏名と連絡先
12. 応募締切り : 2018 年 (平成 30 年) 9 月 28 日 (金) 必着
応募書類 (封筒に「教授 (あるいは准教授) 応募書類在中」と朱書) は, 郵送 (簡易書留) にて受け付けし, 返却致しません
13. 提出先 :
〒804-8550福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1 九州工業大学 工学研究院 機械知能工学研究系
宇宙工学部門 教授 米本浩一 (問合せは, メール: yonemoto.koichi873@mail.kyutech.jpにて受け付けます)
14. その他 :
 - (1) 選考過程で面接 (プレゼンテーション, 模擬授業等) を行います (旅費等は自己負担願います)
 - (2) 「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り, 性別や国籍に係わらず優秀な人材を採用します
15. 給与あるいはテニユアトラック制度に関する問い合わせ先 :
 - (1) ホームページ : <http://www.kyutech.ac.jp/information/kyousyokuin/>
 - (2) 問合せ先 : 九州工業大学 人事課 人事給与係 電話 : 093-884-3009, E-mail: jin-jinkyu@jimu.kyutech.ac.jp

【有料会告】

九州大学大学院工学研究院航空宇宙工学部門教員公募

1. 公募人員 教授または准教授 1 名
2. 所 属 宇宙システム工学講座
3. 教育研究分野 宇宙輸送システムまたは宇宙利用工学に関連する研究分野を専門とし、宇宙工学に関する教育を行うことができる方。
4. 講義科目 学 部：宇宙利用学、ロケット工学、人工衛星工学、宇宙機設計論などから専門分野に応じていくつかを担当
大学院：宇宙往還機工学、宇宙利用システム工学、宇宙環境工学、宇宙ミッション設計論、宇宙機計装工学などから専門分野に応じていくつかを担当
5. 応募資格 博士の学位を有し、上記の教育研究分野に関して意欲、実績、指導能力があり、教育熱心な方。
6. 着任時期 採用決定後の早い時期
7. 任 期 常勤(任期なし)
8. 応募書類 (1) 履歴書(写真添付、学歴、職歴、研究歴、E-mail、電話番号などの連絡先を明記)
(2) 研究業績および目録 (学術論文、国際会議 Proceedings、著書・編著書、総説・学術資料等、その他(掲載決定論文等)に区分、代表的な論文 5 編の別刷り各 1 部(コピー可)を添付のこと)
(3) その他の業績(特許・発明・考案等)
(4) 教育実績(公開講座、社内教育等を含む)
(5) 所属学協会およびその学協会での活動歴
(6) 社会貢献実績
(7) 受賞歴
(8) 外部資金獲得実績(科学研究費、共同研究・受託研究・その他の研究費)(代表者のみ)
(9) これまでの主要研究の概要(2,000 字以内)
(10) 今後の研究計画(2,000 字以内)
(11) 教育と研究についての抱負(1,000 字以内)
(12) 応募者について意見を伺える方、1 名以上の氏名、所属および連絡先
なお、応募書類は返却しませんので、ご了承ください。
9. 公募締切 平成 30 年 10 月 1 日(月) 17 時必着
10. 選考方法 第 1 次は書類審査を実施し、合格者に対する第 2 次審査はプレゼンテーションおよび面接により行う(面接の際の旅費は支給しません)。
11. 応募書類送付先および問い合わせ先
〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院航空宇宙工学部門 教授 外本伸治
電話：092-802-0006 ファックス：092-802-3001
E-mail: hokamoto@aero.kyushu-u.ac.jp
※「応募書類在中」と朱書き、簡易書留にて郵送してください。
12. その他 航空宇宙工学部門の詳細は、<http://www.aero.kyushu-u.ac.jp/> を参照ください。
九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り、教員の選考を行っています。(男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>)
九州大学では「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考を行っています。

【有料会告】

首都大学東京大学院システムデザイン研究科航空宇宙システム工学域

教員公募

- | | | |
|----|--------|---|
| 1 | 募集人員 | 助教(テニュアトラック) 1名 |
| 2 | 勤務形態 | 常勤(任期あり)
任期5年再任なし。任期満了時までにはテニュア審査を行い、審査に合格すればテニュアが付与され、准教授に昇任します。 |
| 3 | 所属 | 航空宇宙システム工学域 材料・構造工学分野 |
| 4 | 専門分野 | 構造力学、複合材料工学、航空宇宙工学 |
| 5 | 担当科目 | 航空宇宙工学実験1および2、プロジェクト演習 |
| 6 | 応募資格 | 博士(工学)の学位を有し、航空宇宙工学に強い興味を持ち、構造力学と複合材料工学に関する優れた研究業績を有する者。 |
| 7 | 着任時期 | 平成31年4月1日 |
| 8 | 応募締め切り | 平成30年7月31日 |
| 9 | 提出書類 | 下記HPを参照してください。
http://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html |
| 10 | 選考方法 | 1次選考：書類選考
2次選考：1次選考通過者に対して、9月中旬に面接を行います。 |
| 11 | 書類送付先 | 〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1 公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係 |
| 12 | 問い合わせ先 | 航空宇宙システム工学域 学域長 佐原 宏典
Tel: 042-585-8624、E-mail: sahara@tmu.ac.jp |
| 13 | 備考 | 1. 全仕事時間の内、研究活動に関するエフォートを60%以上確保します。
2. 独立した研究スペースを確保します。
3. 本学はダイバーシティに配慮しており、特に女性の積極的な応募を歓迎します。 |

【有料会告】

龍谷大学理工学部機械システム工学科教員募集

- 募集人員：助教 1名
所属学科：理工学部 機械システム工学科
専門分野：機械工学を基礎として次の分野のいずれかを研究する者
航空宇宙工学，システム工学，メカトロニクス，ロボティクス
担当科目：機械システム工学実験，機械システム工学総合演習等
応募資格：博士の学位を有するか，着任までに学位取得の見込みがあること
着任時期：2019年4月1日
勤務形態：任期5年（再任はありません。）
応募締切：2018年9月25日（火）（書類必着）
提出書類、様式及び提出先：詳細は <http://www.ryukoku.ac.jp/employment.html> または、<http://young.mecsys.ryukoku.ac.jp/index.html> の「教員公募のお知らせ」をご覧ください。
問合先：〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5
龍谷大学理工学部機械システム工学科 教授 左近 拓男
電話：077-543-7443(直通) FAX: 077-543-7457(事務室)
E-mail: sakon@rins.ryukoku.ac.jp

【有料会告】

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 特任助教 公募

1. 募集人員 特任助教（教育職任期制職員） 1名
2. 配属予定部署 宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
3. 職務内容 惑星探査プロジェクトにおいて開発部隊の中核メンバーとして計画を推進する。惑星探査に必要なミッション設計・軌道設計や航法技術の開発等を行い、工学から惑星探査を推進することに貢献する。
4. 着任時期 決定後できるだけ早い時期
5. 任期 5年。任期中にテニユア付与審査に合格すれば任期なしの准教授として採用される。
6. 応募資格 博士号を有する。応募締切時点で学位取得時点から原則8年以内又は採用日において学位取得見込みであること。
7. 応募締切 2018年7月2日（月）9時30分（日本時間）必着
8. 詳細情報 以下のWebサイトを参照して下さい。
(公募文) http://www.jaxa.jp/about/employ/pdf/edu_2018_06.pdf
(研究系紹介) <http://www.isas.jaxa.jp/about/organization/spacecraft.html>

【有料会告】

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授 公募

1. 募集人員 准教授（教育職） 1名
2. 配属予定部署 宇宙科学研究所 学際科学研究系
3. 職務内容 学際科学研究系に所属して自ら気球等を用いた宇宙科学研究を行うこと、大気球実験グループに所属し大気球実験の運用業務を担うと同時に、長期的なビジョンの構築とその実現を主導すること。
4. 着任時期 決定後できるだけ早い時期
5. 任期 なし（63歳定年制）
6. 応募資格 博士号を有すること
7. 応募締切 2018年7月2日（月）9時30分（日本時間）必着
8. 詳細情報 以下のWebサイトを参照して下さい。
(公募文) http://www.jaxa.jp/about/employ/pdf/edu_2018_02.pdf
(研究系紹介) <http://www.isas.jaxa.jp/about/organization/interdisciplinary.html>

本会共催・協賛・後援行事

第8回ロボット大賞

主催：経済産業省、日本機械工業連合会
共催：総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省
協力(予定)：科学技術振興機構、産業技術総合研究所、情報通信研究機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、計測自動制御学会、日本機械学会、日本原子力学会、日本航空宇宙学会、日本ロボット学会 他
募集期間：2018年4月23日(月)～6月29日(金)
表彰位：大臣賞、中小・ベンチャー企業賞、日本機械工業連合会会長賞、優秀賞、審査員特別賞
表彰式：2018年10月17日(水)
会場：東京ビッグサイト(東京都江東区)
公式ウェブページ：
<http://www.robotaward.jp/>

平成30年度デジタルラジオグラフィに関する技術講習会—工業分野におけるデジタルラジオグラフィの基礎とその適用—

主催：日本溶接協会
後援(予定)：自動車技術会、精密工学会、石油学会、土木学会、日本機械学会、日本金属学会、日本原子力学会、日本航空宇宙学会、日本船舶海洋工学会、日本鑄造工学会、溶接学会 他
開催日・会場：
【東京地区】2018年6月28日(木)、29日(金)
溶接会館(東京都千代田区)
【大阪地区】2018年7月2日(月)、3日(火)
CIVI研修センター新大阪東(大阪市東淀川区)
参加費：会員(後援団体会員を含む)41,000円、非会員52,000円
定員：各48名(申込み先着順)
問合せ先：日本溶接協会非破壊試験技術実用化研究委員会(担当：川崎利文)
TEL:03-5823-6324
FAX:03-5823-5244
E-mail:toshifumi_kawasaki@jwes.or.jp

平成30年度溶接工学夏季大学

主催：溶接学会
共催：大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学教室、大阪大学接合科学研究所
協賛(予定)：自動車技術会、精密工学会、石油学会、土木学会、日本鑄造工学会、日本機械学会、日本金属学会、日本建築学会、日本船舶海洋工学会、腐食防食学会、日本航空宇宙学会、スマートプロセス学会、レーザー加工学会 他
開催日：2018年7月23日(月)～25日(水)
会場：大阪大学大学院工学研究科 岡田メモリアルホール(吹田市)
受講料：会員(協賛学協会会員を含む)1日21,000円、2日間36,000円、3日間52,000円、非会員1日31,000円、2日間47,000円、3日間62,000円、学生3日間21,000円
定員：70名(申込み先着順)
問合せ先：溶接学会 夏季大学係
TEL:03-5825-4073
FAX:03-5825-4331
E-mail:jws-info@tg.rim.or.jp

平成30年度教育講座「計算力学の基礎」

主催：神奈川県立産業技術総合研究所
後援(予定)：日本航空宇宙学会 他
開催日：2018年8月30日(木)、31日(金)、9月4日(火)、5日(水)の4日間
会場：かながわサイエンスパーク内会議室(川崎市高津区)
9月5日のみ東京大学本郷キャンパス(東京都文京区)
受講料：79,000円
問合せ先：地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
教育研修グループ(矢野春江)
TEL:044-819-2033
FAX:044-819-2097
E-mail:ed@newkast.or.jp

第43回複合材料シンポジウム

主催：日本複合材料学会
協賛(予定)：日本科学会、日本機械学会、日本金属学会、軽金属学会、日本原子力学会、日本建築学会、日本工学会、日本航空宇宙学会、高分子学会、日本コンクリート工学会、日本材料学会、日本材料科学会、日本材料強度学会、自動車技術会、精密工学会、日本接着学会、繊維学会、日本繊維機械学会、日本船舶海洋工学会、土木学会、プラスチック成型加工学会、日本包装学会、日本溶接学会 他
開催日：2018年9月13日(木)、14日(金)
会場：富山国際会議場大手町フォーラム(富山市)
講演申込締切：2018年6月12日(火)
前刷原稿締切：2018年7月23日(月)

参加費：会員(協賛学協会会員を含む)7,000円、学生会員2,000円、学生非会員4,000円、非会員12,000円
問合せ先：日本複合材料学会事務局(谷口晴奈)
TEL:03-5981-6011
FAX:03-5981-6012
E-mail:jscm@asas-mail.jp

No.18-60 第25回機械材料・材料加工技術講演会(M&P2018)

主催：日本機械学会
協賛(予定)：応用物理学会、軽金属学会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、日本化学会、日本ガスタービン学会、日本金属学会、日本航空宇宙学会、日本材料学会、日本材料強度学会、日本塑性加工学会、日本船舶海洋工学会、日本鑄造工学会、日本トライボロジー学会、日本複合材料学会、日本溶射学会、日本ロボット学会、プラスチック成形加工学会、溶接学会、日本実験力学学会
開催日：2018年11月2日(金)～4日(日)
会場：山形大学 工学部4号館(米沢市)
講演申込締切：2018年7月27日(金)
講演原稿提出締切：2018年9月21日(金)
参加登録料：正員10,000円、会員外20,000円、学生員・一般学生2,000円
問合せ先：山形大学工学部 大学院理工学研究科 機械システム工学専攻(古川英光)
TEL:0238-26-3197
FAX:0238-26-3197
E-mail:furukawa@yz.yamagata-u.ac.jp

第19回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会

主催：計測自動制御学会システムインテグレーション部門
協賛(予定)：日本航空宇宙学会 他
開催日：2018年12月13日(木)～15日(土)
会場：大阪工業大学 梅田キャンパス(大阪北区)
OS提案締切：2018年7月6日(金)
講演申込締切：2018年8月10日(金)
予稿締切：2018年9月17日(月)
参加費：会員(事前)18,000円、会員21,000円、会員外(事前)21,000円、会員外23,000円、学生(事前)9,000円、学生11,000円
問合せ先：実行委員会委員長：野田哲男(大阪工業大学)
プログラム委員会委員長：原田研介(大阪大学)
E-mail:si2018@sice-si.org

第 49 期 学会主催 講演会/シンポジウム 優秀講演賞・優秀発表賞（敬称略）

第 49 回流体力学講演会/第 35 回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 2017 年 6 月 28 日(水)～30 日(金)

■最優秀賞 流体力学部門

- ・ 福島 裕馬（東北大学）

題目：壁面モデル LES を用いた高レイノルズ数遷音速バフェット解析

■最優秀賞 数値シミュレーション部門

- ・ 新城 淳史（島根大学）

題目：実験によるパラメータチューニングを必要としない新しい乱流噴霧ハイブリッド LES コードの開発

◆優秀発表賞 4 名

- ・ 荻本 俊樹（首都大学東京）

題目：後退円柱上の境界層における進行型および定在型横流れ不安定モードの競合の実験観察

- ・ 山田 健翔（東京大学）

題目：円筒容器内渦崩壊現象のフル三次元シミュレーション

- ・ 玉置 義治（東京大学）

題目：3次元複雑形状周りの RANS 解析へ向けた直交格子ソルバ UTCart の機能拡張

- ・ 中井 峻（東京農工大学）

題目：Pulsed-DC プラズマアクチュエータの推力特性調査

第 59 回構造強度に関する講演会 2017 年 8 月 3 日(木)～ 5 日(土)

■若手奨励賞 2 名

- ・ 山本 雄大（東北大学）

題目：多モード構造振動を対象とした自律制御デバイスによるアクティブ振動発電

- ・ 大島 草太（東京農工大学）

題目：構造用フィルム接着剤の破壊挙動に及ぼす負荷速度の影響

第 61 回宇宙科学技術連合講演会 2017 年 10 月 25 日(水)～ 27 日(金)

■若手奨励賞 最優秀論文賞

- ・ 茂渡 修平（宇宙航空研究開発機構）

題目：1/30U サイズ三軸姿勢制御モジュールの開発と JEM 自律移動型船内カメラロボットへの応用

■若手奨励賞 優秀論文賞

- ・ 五十里 哲（東京大学）

題目：事前計算形状テンソルを用いた表面外乱の高精度高速計算手法

- ・ 菊地 翔太（東京大学）

題目：小惑星近傍での軌道・姿勢運動のカップリング効果を利用した内カトルクによる安定化

■学生セッション 最優秀賞

- ・石川 卓磨 (東京電機大学)

題目: TRICOM-1 搭載用テレメトリ・コマンドアンテナの開発と実験結果

◆優秀発表賞 6名

- ・中村 研悟 (横浜国立大学)

題目: マイクロ波放電式水イオンスラスタの放電特性における中性粒子分布の影響

- ・西井 啓太 (東京大学)

題目: 6U CubeSat "EQUULEUS" Engineering Model における水レジストジェット推進系 "AQUARIUS" の推進性能評価

- ・関根 北斗 (東京大学)

題目: 誘導加速型無電極電気推進機のプラズマ誘導加速過程における3次元磁場測定

- ・橋 薫 (静岡大学)

題目: カーボンナノチューブ電界放出カソードのエミッタ表面粗さと電流分布の関係

- ・福永 桃子 (日本大学)

題目: 自己展開トラスの展開性向上

- ・柳田 幹太 (東京大学)

題目: Mini Moon への低エネルギー軌道遷移を利用したサンプルリターン軌道設計

第55回飛行機シンポジウム 2017年11月20日(水)～22日(金)

■学生優秀講演賞 3名

- ・十朱 和博 (首都大学東京)

題目: 定期旅客便の上昇軌道データを用いた巡航軌道飛行時間の予測

- ・東濱 航平 (名古屋大学)

題目: 分散型電気推進プロペラを利用した翼の空力特性

- ・伊藤 優人 (岩手大学)

題目: ブレーキ付き回転アームを用いた低進行率領域におけるプロペラ特性計測

第49期年会講演会 2018年4月19日(木)～20日(金)

■若手優秀講演賞 1名

- ・玉置 義治 (東京大学)

題目: 遷音速バフェットの Delayed Detached Eddy Simulation における境界層保護関数の影響

◆学生優秀発表賞 4名

- ・鈴木 遼 (東京大学)

題目: フォーメーションフライトによる合成開口望遠鏡のための高精度位置・姿勢制御に関する研究

- ・鈴木 隆洸 (東京大学)

題目: 任意パラメータ方向に拡張された動的モード分解の定常流 CFD 解析への適用

- ・西井 啓太 (東京大学)

題目: 超小型水スラスタの推進剤供給システムにおける常温下での液滴蒸発挙動とその熱評価

- ・河内 和観 (横浜国立大学)

題目: 非対称突起物を有する細長物体空力特性についての超音速風洞試験

一般社団法人 日本航空宇宙学会第50期役員名簿

歴代会長

山内 正男	林 毅	曾田 範宗	上山 忠夫	疋田 徹郎	中口 博	岡崎 卓郎	浅沼 強	河崎 俊夫	河村 龍馬
鷺津久一郎	森 大吉郎	武田 峻	河田 幸三	小林 繁夫	長洲 秀夫	砂川 恵	相原 康彦	東 昭	五代 富文
竹内 和之	秋葉謙二郎	高島 一明	辛島 桂一	加藤寛一郎	小早川真也	荻野 三郎	佐藤 淳造	松尾 弘毅	久保田弘敏
近藤 恭平	戸田 勲	高山 和喜	的川 泰宣	河野 通方	長島 利夫	小野田淳次郎	上田 哲彦	河内 啓二	石川 隆司
中橋 和博	中道 二郎	鈴木 真二	川口淳一郎	李家 賢一	上野 誠也	青木 隆平	澤田 恵介	渡辺 紀徳	

第50期役員

会 長： 大林 茂 筆頭副会長： 渡辺重哉 副会長： 旭 睦
 庶務理事： 中北和之 永田晴紀 園田精一 小木曾望 趙 孟 佑 姫野武洋 中須賀真一
 会計理事： 笠原次郎 小泉宏之
 広報理事： 田中宏明
 編集理事： 大山 聖(会誌) 松尾裕一(論文)
 監 事： 青山 剛史 嶋 英志

第50期代議員

アンドレエバ	森アドリアナ	安部雅勝	石津陽平	大保 茜	杉村伸雄	鈴木 啓	鈴木大晴	鈴木祐史	永田 卓
中谷浩規	中西 涉	野々村拓	野村武弘	坂東麻衣	弓取孝明	石崎真一郎	石村康生	今村 徹	大山 聖
越智章生	小泉宏之	阪本恵隆	白石紀子	関 直喜	田中宏明	中北和之	浜辺正昭	牧野好和	姫野武洋
又吉直樹	水野 勉	室岡 武	山根章弘	横関智弘	吉富 守	青山剛史	浅子知昭	旭 睦	新玉重貴
大林 茂	萩巢敏充	開沼史和	笠原次郎	片山範明	岸本直子	國中 均	小木曾望	佐藤光政	嶋 英志
園田精一	谷 泰寛	趙 孟佑	中須賀真一	永田晴紀	葉山賢司	藤本 朗	船木一幸	松尾裕一	吉田憲司

渡辺重哉

第50期 広報委員長・編集委員長及び委員

広報委員長： 田中宏明

横関智弘 金崎雅博 岡井敬一 横山信宏 伊藤琢博

会誌編集委員長： 大山 聖

渡辺重哉 岩川 輝 小木曾望 安田 進 杉本 直 荻原慎二 住谷泰人 藤原 健 今村満男
 加納康仁 齊藤信雄 西本光男 開沼史和 西村寛史 藤田将一郎 生越博景 野口利彦 西脇 賢
 小曳 昇 漆間 統 越岡康弘 西沢 啓 又吉直樹 平田輝満 下田孝幸 河野 功 大塚聡子
 城井洋生 豊嶋守生 壹岐賢太郎 竹ヶ原春貴 鷹尾祥典 稲森孝哉 岩佐貴史 矢代茂樹 溝端一秀
 松山新吾 稲澤 歩 浅野弘久 米永安佳里 江本一磨 下村 怜

論文集編集委員長： 松尾裕一

阿部浩幸 田辺安忠 太田匡則 山口裕美子 小柳 潤 熊澤 寿 秋田 剛 アンドレエバ 森アドリアナ
 樋口丈浩 小田光茂 渡部武夫 菅原佳城 高橋賢一 加藤周徳 小泉宏之 河合宗司 森 浩一
 大和田拓 矢代茂樹 高山佳久

第50期 部門委員長及び委員 (○委員長 △幹事)

空 気 力 学	○ 渡辺重哉	△ 千葉一永	加藤宏基	上野陽亮	安倍賢一	小田雅之	李家賢一	野々村拓
	小池俊輔	大和田拓	半田太郎	沼田大樹	高木亮治	岩川 輝		
構 造	○ 小木曾望	△ 境 昌宏	安田 進	武田真一	有菌 仁	中井賢治	池田祐次	鳥坂綾子
	阪西真美	関 克哉	東海林和典	屋宮拓海	梅沢啓佑	長慶太郎	直井太郎	
材 料	○ 杉本 直	△ 荻原慎二	青井達治	宇田道正	越智さやか	香川輝昭	日下貴之	後藤亜希
	小柳 潤	酒井 孝	鈴掛晋也	関根尚之	脇黒太士	西川雅章		
電子・電子 情報システム	○ 住谷泰人	△ 藤原 健	早川正翁	西川育人	大山祐輔	奥山貴之	片山雅之	加藤博司
	川崎繁男	齊藤真二	高橋教雄	丹野和信	羽部仁司	濱田真悟	丸山正晃	三田 信
原動機・推進	○ 今村満男	△ 藤本 秀	長井健一郎	寺本 進	加納康仁	前里 晃	東 和弘	坂本教貴
	木村竜也	小林弘明						
生 産 技 術	○ 齊藤信雄	△ 西本光男	甲田壮一	伊藤俊彦	福岡照城	足立修一		

飛行力学	○ 開沼昭和 上田千晃	△ 西村寛史	安部明雄	栗城康弘	藤川貴弘	井戸田典彦	山崎武志	笹本貴弘
航空機設計	○ 藤田将一郎	△ 生越博景	川井 翼	井戸田典彦	池田光司	坂井玲太郎	正木誠一郎	佐藤拓也
航空機・整備	○ 野口利彦	△ 西脇 賢	濱 英介	松野賀宣	藤巻吉博	松崎誠彦	板垣 健	河村暁子
回転翼航空機	○ 小曳 昇	△ 石井寛一	田口正人	小室卓磨	熊本貴弘	漆間 統	饗庭昌行	
特殊航空機	○ 越岡康弘	△ 西沢 啓	原田信一	永松辰二	鈴木裕史	平城大典	平木講儒	横山信宏
航空交通管理	○ 又吉直樹 増田利幸	△ 平田輝満 武市 昇	アンドレエバ 手塚亜聖	森アドリアナ 東福寺則保	石田雅彦 原田明德	中村陽一 岡 慶典	住谷康弘 成岡 毅	久保宏一郎
宇宙航行	○ 下田孝幸 川端裕子 新井山一樹	△ 波多英寛 河野 功 西尾正則	伊海田皓史 北川幸樹 花田俊也	池田沙織 久志野彰寛 平山 寛	伊藤琢博 久保田伸幸 丸 祐介	井元隆行 高橋裕介 宮脇 崇	宇井恭一 田中宏明 森田泰弘	尾川順子 徳留真一郎 山田哲哉
宇宙システム・技術	○ 大塚聡子 渡部靖之	△ 清兼和紘 五百木誠	今井 宏 久保岡俊宏	関口 毅 城井洋生	竹内伸介	山田浩之	勝身俊之	福澤 瞬
宇宙利用	○ 豊嶋守生 吉田裕之	△ 久保岡俊宏 岩山曜介	戸谷 剛 勝又暢久	提 祐樹 壹岐賢太郎	菊池政雄 齋藤晃央	中谷辰爾	宮村典秀	寺菌淳也
電気推進・先端推進	○ 竹ヶ原春貴 田代洋輔	△ 西田浩之 田原弘一	河内宏道 船木一幸	窪田健一 宮坂武志	小島康平 山本直嗣	小紫公也	後藤祥史	鷹尾祥典

中部支部

支部長：	廣瀬圭介	幹事長：	中尾雅弘						
幹事：	今井田卓 荊田丈士	神下 理	天野正太郎	青木維志	宮田喜久子	川崎 央	仙場淳彦	関下信正	有田祥子
商議員：	城 伸輔 古川 隆 中村佳朗 長田孝二 渥美正博 山下利恵	澤田邦夫 工藤浩一 村上 毅 原 進 櫻井啓司 佐藤 彰	伊藤彰彦 宮坂武志 大澤正敬 砂田 茂 海田武司 萩野 純	飯沼義和 山極芳樹 関下信正 川村 実 三原克久	溝口 治 花田佳彦 小林智之 松原 功 福元正之	野久 徹 島津 達 荒井政大 松島章二 加鳥裕明	佐藤光政 中山 昇 石川隆司 辻本公一 早藤英俊	高嶋忠夫 真栄田国男 笠原次郎 鈴木 玄 前川明寛	藤本 朗 後藤純一郎 佐宗章弘 廣瀬圭介 家田剛賢

関西支部

支部長：	深井浩司								
常任幹事：	柿本晴彦	元岡範純	杉山和靖	下村 卓	高田 滋	田川雅人			
幹事：	山口嘉文 大西孝明 田原弘一 野崎 理	黒田 翔 養田孝路 石田良平 福田久美子	正司 毅 芦澤 謙 比江島俊彦 浅尾慎一	金田 聡 湯谷洋司 丸山祐一 岸本直子	松岡右典 服部和生 山縣雅紀 武石賢一郎	阿部英裕 川畑成之 稲室隆二 川添博光	早川昌志 荘司泰弘 丸田一郎 酒井武治	石塚 啓 谷垣健一 福井智宏 吉岡修哉	望田秀之 山田克彦 山川勝史

西部支部

支部長：	宇田暢秀	副支部長：	室園昌彦	庶務幹事：	矢代茂樹	会計幹事：	猪口雄三		
常任幹事：	猪口雄三 矢代茂樹	内堀 洋	遠藤琢磨	岡崎覚万	各務 聡	葛山 浩	金澤康次	坪井伸幸	藤田浩輝
幹事	東 大輔 下栗大右 外本伸治 脇 裕之	安倍賢一 数仲馬恋典 松尾 繁	池庄司敏孝 角田 勝 松川 豊	石井正剛 鷹尾良行 三上真人	宇都宮浩司 豊田和弘 八坂哲雄	河野信吾 中山峰男 八房智顕	寒川義裕 坂東麻衣 山崎伸彦	黒木博憲 藤原和人 吉川浩行	酒匂信匡 古川雅人 李 曄

北部支部

支部長：	吉田 誠								
幹事：	榎原幹十朗 孫 明宇 平山 寛	栞原聡文 岡島淳之介 瀬尾和哉	河合宗司 早川晃弘 寺菌淳也	野々村拓 橋本 望 武蔵昌貴	高嵩浩一 三橋龍一 大村勝則	布目佳央 廣田光智	島垣 満 湊亮二郎	長谷川進 稲村隆夫	焼野藍子 谷口英夫

学会事務局 事務局長： 宮田 仁 事務員： 日野みどり 平出妙子 河西真己子